

尾道市立向島中学校第3学年 英語科学習指導案

単元名 : Unit 5 Electronic Dictionaries - For or Against

日時・場所 平成26年10月15日(水) 第5校時 はつらつH教室
 学年・学級 第3学年3組(24名)

単元について

インターネット上での、一郎の「電子辞書と紙の辞書」についての問い掛けに対して、肯定・否定など、様々な意見が、その理由・根拠を伴って交換される内容である。自分なりに意見を持ち、それを理由・根拠を用いながら表現しようとする能力を高めることができる単元である。

向島中学校 CAN-DO リストの「(書くこと) 自分の考えや気持ちについて、理由や根拠を示しながら、文章を書くことができる」ように、指導をしていく単元でもある。

この単元における新出文法事項は、「現在分詞の後置修飾 (the animal living on land)」と「過去分詞による後置修飾 (a food made from cacao beans)」、「間接疑問文 (I don't know what you mean.)」である。これらは、表現活動の中で活用する場面が少ないため、練習問題を作り、その中で習熟を図っていく必要がある。

単元の目標

- (1) 意見・理由・根拠を整理しながら読む。
- (2) 対立する意見が含まれた意見文を読み、自分の意見とその理由・根拠を書く。
- (3) 辞書を活用し、自分の意見を書く。
- (4) 現在分詞の後置修飾を用いた文の構造を理解する。
- (5) 過去分詞の後置修飾を用いた文の構造を理解する。
- (6) 間接疑問文を用いた文の構造を理解する。

単元の評価規準

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
①辞書を用いて、自分の意見を書いている。	①書き手の意見に対して、自分の意見と、その意見の理由・根拠を示すことができる。	①自分の意見を持つために、意見とその理由・根拠を整理しながら、意見文を読むことができる。	①現在分詞による後置修飾の形・意味・用法を理解している。 ②過去分詞による後置修飾の形・意味・用法を理解している。 ③間接疑問文の形・意味・用法を理解している。

指導と評価の計画

次	学習内容	評価規準	評価方法
1	<p>○Starting Out :</p> <p>現在分詞・過去分詞の後置修飾の形・意味・用法を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書本文を通して、現在分詞・過去分詞の後置修飾の使い方を理解する。 ・現在分詞・過去分詞の後置修飾の文の構造を知る。 	<p>エの①現在分詞による後置修飾の形・意味・用法を理解している。</p> <p>エの②過去分詞による後置修飾の形・意味・用法を理解している。</p>	<p>後日テスト</p> <p>後日テスト</p>
2	<p>○Starting Out :</p> <p>現在分詞・過去分詞の後置修飾の形・意味・表法を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在分詞・過去分詞を用いて、人や物を詳しく説明する言い方を練習する。 	<p>エの①現在分詞による後置修飾の形・意味・用法を理解している。</p> <p>エの②過去分詞による後置修飾の形・意味・用法を理解している。</p>	<p>後日テスト</p> <p>後日テスト</p>
3	<p>○Dialog :</p> <p>間接疑問文の形・意味・用法を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間接疑問文の文の構造を知る。 ・間接疑問文を用いた文を使えるように練習する。 	<p>エの③間接疑問文の形・意味・用法を理解している。</p>	<p>後日テスト</p>
4	<p>○Reading for Communication :</p> <p>意見文の読み方を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共感する所、反対する所、質問したい所などを明らかにしながら、モデル文を読む。 ・対比表を活用しながら、意見を整理する。 	<p>ウの①自分の意見を持つために、意見とその理由・根拠を整理しながら、意見文を読むことができる。</p>	<p>行動観察（言語活動）</p> <p>後日テスト</p>

5	<p>○Reading for Communication : 意見文の構造を理解する。 ・教科書で述べられている意見と、その理由・根拠を探す。</p> <p>・対比表を活用しながら、意見を整理する。</p>	<p>ウの①自分の意見を持つために、意見とその理由・根拠を整理しながら、意見文を読むことができる。</p>	<p>行動観察（言語活動） 後日テスト</p>
6 本 時	<p>○Reading for Communication : 辞書を巡る各々の意見について、自分なりの意見を持つことができる。 ・自分の意見と、その理由・根拠を書く。</p> <p>・自分の意見と、その理由・根拠を述べる練習をする。</p>	<p>アの①辞書を用いて、自分の意見を書いている。 イの①書き手の意見に対して、自分の意見と、その意見の理由・根拠を示すことができる。</p>	<p>行動観察（言語活動） 後日テスト</p>
7	<p>○Reading for Communication : 電子辞書と紙の辞書のどちらが使いやすいかを、その理由・根拠と共に、説明することができる。 ・自分の意見を、理由・根拠を用いながら説明する。</p> <p>◇ <ライティングテスト> 対比する意見を持つ文章を読み、自分の意見をその理由・根拠と共に、書くことができる。</p>	<p>イの①書き手の意見に対して、自分の意見と、その意見の理由・根拠を示すことができる。</p>	<p>行動観察（言語活動） ライティングテスト</p>
後 日	<p>◇ <ペーパーテスト> 現在分詞・過去分詞の後置修飾、間接疑問文の知識を活用する問題。</p>	<p>エの①現在分詞による後置修飾の形・意味・用法を理解している。 エの②過去分詞による後置修飾の形・意味・用法を理解している。 エの③間接疑問文の形・意味・用法を理解している。</p>	<p>ペーパーテスト</p>

本時の学習

- (1) 本時の目標
辞書について書かれた意見文を読み、自分の意見と、その理由・根拠を書くことができる。
- (2) 観点別評価規準
アの①辞書を用いて、自分の意見を書いている。
イの①書き手の意見に対して、自分の意見と、その意見の理由・根拠を示すことができる。
- (3) 準備物
教科書、デジタル教材、電子黒板、PC、英語ファイル、ワーク、ワークシート、辞書
- (4) 学習の展開

学習活動	指導の留意事項 (◇) (◆努力を要する状況と判断した生徒への指導の手立て)	評価規準 (評価方法)
1 あいさつ 2 ウォーム・アップ (帯学習) (1) 1分間チャット (2) リスニングテスト (3) 向島オリジナル英単語検定 3 本時のめあての確認	◇立腰・黙想を徹底させる。 ◇指定された題材について、ペアで1分間チャットを行う。 ◇概要を掴む問題を含むリスニングテストを行う。 ◇10問程度の英単語を書く小テストを行う。	
Today's aim : 辞書について書かれた意見文を読み、自分の意見と、その意見の理由・根拠を書くことができる。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">言語活動の充実</div> 4 前時の復習 (1) 意見文の文構造理解 5 意見構築 (1) 自分の意見とその理由・根拠の構築	◇前時で扱った意見文を読み、意見とその理由・根拠を確認させる。 ◆意見とその理由・根拠を対比表にまとめさせる。個人で思考した後に、ペアやグループで意見の交流を行う。 ◇どの意見が分かりやすかったか、意見を交流する。その理由も答えさせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center; margin: 5px auto; width: 80%;">共感的人間関係</div> ◇辞書を巡る意見について、自分の意見と、その理由・根拠を書かせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 誰に対して： 来春入学する新一年生に向けて書く。 書く理由： 英語の先生が、辞書について説明をする際に、中学生の意見を参考にするため。 </div>	アの①辞書を用いて、自分の意見を書いている。【行動観察】 イの①書き手の意見に対して、自分の意見と、その意見の理由・根拠を示すことができる。 【後日テスト】

<p>(2) 表現練習</p>	<p>◇英語で意見と、その理由・根拠を書かせる。書いた内容をペア、グループで交流する。</p> <p>◆前時に線を引いた「教科書にある文章の中で、使えそうなもの」を参考にしながら、自分の意見と、その理由・根拠を書かせる。</p> <p>◇書いた内容をペア、グループ、全体で発表する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">自己存在感</div>	
<p>< 評価規準 ></p> <p>A: 辞書について書かれた意見文を読み、自分の意見と、その理由・根拠を、論理的に書くことができている。また、それに関連した文章を一文以上書くことができている。</p> <p>B: 辞書について書かれた意見文を読み、自分の意見と、その理由・根拠を、論理的に書くことができている。</p> <p>C: 辞書について書かれた意見文を読み、自分の意見と、その理由・根拠を、論理的に書くことができていない。</p>		
<p>6 本時の振り返りと次時の予告</p> <p>7 あいさつ</p>	<p>◇振り返りシートにまとめを記入する。</p>	

(5) 板書計画

<p>Today's aim:</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 50px; margin: 5px 0;"></div> <p>Day, Date Weather</p>	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; gap: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">意見</div> <div style="font-size: 24px;">→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">理由・根拠</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: left;">agree disagree</div> <div style="text-align: left;">useful expensive</div> </div>	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 150px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <p style="font-size: 24px;">電子黒板</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; width: 80%; margin: 0 auto; padding: 10px;"> <p style="font-size: 18px;">生徒の意見と、その理由・根拠</p> </div>		